

日本学術会議の活動状況等に関する年次報告 (令和2年10月～令和3年9月) 執筆要領 (案)

1. 執筆者

		執筆者
第1編 総論		「作成の方針」のとおり
第2編 活動報告		
・各部		部長
・幹事会附置委員会、機能別委員会、 分野別委員会、課題別委員会		委員長 ¹
・各部・委員会下の分科会 ※小委員会は対象外のため、執筆の必要はありません。 ²		分科会委員長
・若手アカデミー		代表
・若手アカデミー下の分科会		分科会委員長
・地区会議		地区代表幹事
その他（総会、幹事会等上記以外）		事務局

※全体構成については別途ご案内の「日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（令和2年10月～令和3年9月）作成の方針について」をご参照ください。

2. 原稿提出期限

○令和3年8月 日（ ）（締切厳守）

（締切を過ぎてからご提出いただいた原稿は、掲載出来ない場合があります。）

3. 提出について

○提出・問い合わせ先

（本件事務担当）

日本学術会議事務局企画課審査係

E-mail:

○提出にかかる注意事項

- ・提出内容がわかるよう、メール本文・題名等に委員会等名を記載下さい。
- ・提出方法については、親委員会でもとめていただいても、各分科会ごとでもどちらの方法でも構いません。

¹ 現時点において廃止済み委員会等も、対象期間内に活動したものについては原稿提出が必要になります。

² 小委員会について、必要な事項については所属分科会の原稿内に記載をお願いします。

4. 原稿の記載要領

(1) 書式及び分量

- ・第1編/第2編（各部/委員会/分科会/地区会議/若手アカデミー）毎に書式及び目安となる分量等が異なります。以下をご確認の上、御執筆をお願いします。

	様式	分量
第1編 総論	様式 1 ³	別紙方針の通り
第2編 活動報告		
・各部	様式 2	1 頁
・幹事会附置委員会、機能別委員会、 分野別委員会、課題別委員会	様式 3	1/2 頁
・各部・委員会下の分科会		1/3 頁
・若手アカデミー		1/2 頁
・若手アカデミー下の分科会		1/3 頁
・地区会議	様式 4	1/2 頁
その他（総会、幹事会等上記以外）	様式 2	1 頁

※共通

A 4 タテ版横書き、余白各辺 20mm、40 文字×40 行、フォントはMS 明朝 10.5pt

(2) 執筆内容について

- ・対象期間内（令和2年10月～令和3年9月）の各活動について執筆をお願いします。
なお、明確かつ簡潔な資料となるよう以下につき御協力ください。
 - ◇ 箇条書き・である調
 - ◇ 年号は和暦（令和〇〇年〇月）記載（※国際案件は西暦と和暦の並記可）
 - ◇ 一般には難解な専門用語の使用は極力避け、使用する場合は説明を追記
 - ◇ URL や図表なども使用し、見やすい原稿とすること
 - ◇ 発出済みの提言等のフォローアップがあれば積極的に記載すること
- ・年次報告は対外的に日本学術会議の活動を周知するものになりますので、審議内容、具体的な成果など、社会的意義が明らかになるような内容の記載をお願いいたします。
※なお、年次報告は外部評価の基礎資料となります。
- ・平仄を揃えるため、様式等は事務局において修正させていただく可能性がございます。
- ・一度提出いただきました後の修正・追加、または事前に修正発生がわかっている場合等、ご不明な点等ございましたら本件事務担当の企画課審査係へご連絡ください。
- ・前回までの年次報告書は、日本学術会議ホームページ下記 URL で御覧いただけます。
(http://www.scj.go.jp/ja/scj/nenji_hyoka/index.html)

³ 第1編については、各執筆者用に審査係から様式をお送りします。

1. (見出し)

(1) ○○○○
○○○~

第○部			
部長		副部長	
幹事			
主要な活動	審議内容		
	意思の表出（※見込み含む）		
	開催シンポジウム等		
開催状況			
今後の課題等			

■記載いただく内容は、外部評価有識者による外部評価を受けることも念頭に置き、活動の趣旨や審議内容、具体的にどのような成果があがったのか、提言等のフォローアップ等など、数値も用いつつ分かりやすく述べるよう努めてください。関連するウェブサイト等があれば記載してください。

また、前年度の活動実績に対する外部評価（参考資料参照）にて指摘された事項については、その後の進捗がある場合はできる限り記載してください。

■開催状況の記載について

（例）令和2年11月8日、令和3年5月13日※メール、など

※正式なメール会議は記載ください（メールでの意見交換等は記載不要）。

〇〇委員会（〇〇分科会）					
委員長		副委員長		幹事	
主な活動	審議内容				
	意思の表出（※見込み含む）				
	開催シンポジウム等				
開催状況					
今後の課題等					

■記載いただく内容は、外部評価有識者による外部評価を受けることも念頭に置き、活動の趣旨や審議内容、具体的にどのような成果があがったのか、提言等のフォローアップ等など、数値も用いつつ分かりやすく述べるよう努めてください。関連するウェブサイト等があれば記載してください。

また、前年度の活動実績に対する外部評価（参考資料参照）にて指摘された事項については、その後の進捗がある場合はできる限り記載してください。

■開催状況の記載について

（例）令和2年11月8日、令和3年5月13日※メール、など

※正式なメール会議は記載ください（メールでの意見交換等は記載不要）。

■分量

- ・委員会・若手アカデミー…約1/2ページ
- ・分科会…約1/3ページ

〇〇地区会議		代表幹事	
主な活動	審議内容		
	開催シンポジウム等		
開催状況			
今後の課題等			

■記載いただく内容は、外部評価有識者による外部評価を受けることも念頭に置き、活動の趣旨や審議内容、具体的にどのような成果があがったのか、提言等のフォローアップ等など、数値も用いつつ分かりやすく述べるよう努めてください。関連するウェブサイト等があれば記載してください。

また、前年度の活動実績に対する外部評価（参考資料参照）にて指摘された事項については、その後の進捗がある場合はできる限り記載してください。

■開催状況の記載について

（例）令和 2 年 1 月 8 日、令和 3 年 5 月 13 日※メール、など

※正式なメール会議は記載ください（メールでの意見交換等は記載不要）。

■分量…約 1 / 2 ページ